

評価の観点	評価・課題・改善に向けて
保健・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・以上児・未満児保護者の保健環境3項目において、①そう思うの回答率を比較すると、以上児保護者がすべての項目で90%を超えているのに対し、未満児保護者が80%台という結果になった。未満児保護者の評価低下の要因として考えられるのは、新型コロナウイルス対策で未満児保育室に入れず、状況が全く見えないことや、以上児に比べると未満児保護者は子どもから直接話を聞くことが難しいこと、以上児保護者は運動会や発表会に参加した際に、行事での対策が見えていたからではないだろうか。新型コロナウイルスによって見えづらいつい部分もあるため、そういった部分をキラキラがいっぱい(日誌)で可視化したり、ハザードマップやチェックリストを掲示したりしながら知らせていくようにする。 ・保健だよりを看護師が発行する、もしくは城西だより裏面の保健コーナーに、看護師視点の内容を入れるのはどうだろうか。 ・今年度の新たな取り組みとして、感染症のお知らせに関して、これまでの玄関での掲示に加えて、コドモンの配信を使い感染症の発症を知らせた。昨年度から今年度を比較する中で、評価が上がった要因の一つであるとも考えられるだろう。感染症の配信みならず、防災の日の詳細(訓練の内容・かかった時間など)をコドモンアプリのカレンダーに書き込み知らせるなど、今の時代、スマートフォンが身近なツールになっている保護者の姿に合わせて、コドモン(ICT)を有効活用し発信していきたい。 ・コロナ渦で、例年以上に保健環境に努めているはずなのだが、未満児職員の評価が昨年に比べると低い結果となったのはなぜか?(無意識に行なっているから…? 自己評価が低いという結果なのか…?)
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・「給食やおやつの様子を保護者に伝えるなど、食育を意識しながら保育を行っているか」の項目において、保育者は未満児①そう思う69.2%、以上児①そう思う57.1%と評価が低い。子どもに対しての取り組みは行っているが、保護者に伝えるとなると、コロナの影響もあって会話の時間がとれず一人一人の様子が十分に伝えられなかったのではないかと考えられる。コロナが終息するまでは、会話以外の方法を取り入れ、苦手な物を食べられるようになったこと、手づかみ食べや食具を使う食べ方の成長等、一人一人の成長を積極的に伝えていきたい。 ・給食の写真を事務室前のカウンターだけでなく2階ホールにも設けたことで、以上児の親子がその写真を見ながら会話をしている姿が多く見られるようになった。子どもの食に関する関心が高いことが伺え保護者にも連鎖している。次年度は、写真の横にレシピを掲示して、子どもの好きだったメニューに関心をもってもらいたい。 ・献立表を大きな用紙(A3)に平仮名で書き以上児に掲示することで、より子どもが興味をもって見るようになる。また、保護者にはコドモンで配信していく。 ・園児と調理員との関わりの場をつくる。 ・食育については、調理員にも評価を記入してもらう必要があるのではないかな。
連携(保護者・地域・小学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・「クラスの状況や子ども達の学びの様子を知らせることに努めたか」において、未満児保育者の①そう思うの回答率が69.2%であり低い評価となった。また、「意見・要望に保育者は誠意ある対応に努めたか」の回答率も38.5%と更に低い評価になった。園としては様々な対応に努めているが、保育者個人としては、まだ不十分であると回答しているのではないかと考えられる。未満児保育者は、今年度3名の新規採用であることや保育経験が3年未満の保育者や非常勤保育者が多いことから、先輩保育者と比べるとまだ不十分な対応であると評価していると考えられる。また、「あなたは、……」と書かれていることで、自己評価のニュアンスが感じられ38.5%と低い評価になったと考えられる。「園は……」にすれば園の評価として受け止めるのではないかな。 ・0歳児は「キラキラがいっぱい」の掲示がないため、②ややそう思う3名③あまりそう思わない1名は0歳児保護者の評価と考えられる。0歳児は個別に詳しく様子を交換しているものの、クラスの状況は分かりにくかったのではないかなと思われたと考えられる。また、保育室が全く見えない場所にあるため、0歳児も「キラキラがいっぱい」の掲示があった方が良いのではないかな? ・日々のドキュメントを作成することで、子どもの育ちを見逃さず、保護者や小学校、同僚にも子どもの成長を伝えている。 ・子どもの受け渡しが玄関口の対応と、保育室に入室してもらったの対応とでは保護者との信頼関係の築き方が違う。